

校長 落合浩一

### 【活躍する生徒たち】

5月3日に開催された第27回全国JDAダンスコンクールで6年2組の三好将太君が見事グランプリを受賞した。近年グランプリ受賞者が出ていない中での受賞ということもあり、素晴らしい結果を残してくれた。三好君は将来、さらにダンスに磨きをかけるため海外に行き、様々な経験を積みたいと力強く抱負を語ってくれた。グランプリ受賞おめでとう。これからの益々の活躍を期待します！



また、先日、5年4組の伊藤圭奈さんが校長室を訪ねてくれた。伊藤さんは、地元湯河原町の地方創生に係る湯河原ハロウィン実行委員会のメンバーで唯一高校生として参加している。

伊藤さんは、本校の課題研究にこの地域創生活動を研究題材として設定し取り組んでいる。伊藤さんに研究内容を聞いたところ、10月に開催予定の湯河原ハロウィン仮装コンテストのメディアへのPRや自撮りラリー（仮称）などを提案し取り組んでいるとのこと。本校翠星祭体育部門や文化部門で使用した衣装などを着用し、生徒に参加を呼びかけたいと意欲的だ。これから具体的な活動を経て研究をまとめあげてほしい。その他、吹奏楽部の東関東選抜大会への出場など、文化部・運動部が活躍し



生徒に参加を呼びかけたいと意欲的だ。これから具体的な活動を経て研究をまとめあげてほしい。その他、吹奏楽部の東関東選抜大会への出場など、文化部・運動部が活躍し

ている。活動日や時間の制約がある中での取り組みとなっているが、平塚中等では各々の生徒が自覚を持って取り組む姿を、これまでもそしてこれからも大切にしていきたい。

がんばれ！平塚中等生！

### 【IT活用～コンピューター制御のロボットを製作～かながわ次世代教養】

本校では、神奈川の豊かな国際性や歴史・自然など地域の特性を生かしつつ、地球規模で環境や歴史文化、科学技術などを考える視点を持ち、適切に情報を活用し、未知の事態に的確に対応していく力を育成する目的で、学校設定教科・科目「かながわ次世代教養」を設置し、各学年・年次でそれぞれのテーマに基づき取り組んでいる。1年では「IT活用」として、ITに興味を持ち、活用する能力を身に付けることをねらいに、ロボット製作を行っている。

今年度も1年を対象に、認定特定非営利活動法人「コアネット」の皆様の協力を得て、5月10日（火）よりコンピューター制御のロボット製作が開始された。設計図を片手に2人組で協力しながら組み立てている姿が印象的である。

